
光化学オキシダント（光化学スモッグ）注意報の発令

神戸市の以下の地域において、大気中の光化学オキシダント濃度が高くなったため、光化学オキシダント（光化学スモッグ）注意報第 1 号が発令されました。

1 発令日時

令和5年（2023年） 5月 17日 15時 15分

2 発令地域

垂水区、西区

光化学オキシダントの濃度が低くなれば、注意報は解除されます。

（解除された際には、市のホームページ、ひょうご防災ネット等でお知らせします。）

3 光化学オキシダント（光化学スモッグ）とは？

光化学オキシダントとは、光化学スモッグの原因となる、大気中の酸化性物質の総称です。工場や自動車などから大気中に排出された窒素酸化物と揮発性有機化合物（トルエン、キシレン、ベンゼンなど）が、太陽光の紫外線により光化学反応を起こして変質し、オゾンを主成分とする酸化性物質（オキシダント）が二次的に生成されることにより生じます。

光化学スモッグは、光化学オキシダントが高濃度になった場合に発生し、目や呼吸器などの粘膜を刺激し、健康被害が発生することがあります。特に、日差しが強く、気温が高く、風が弱い日に光化学オキシダントが高濃度となる傾向があり、被害が発生するリスクが高まりますので、該当する日には注意が必要です。

4 光化学オキシダント（光化学スモッグ）注意報等の発令時の注意事項

光化学オキシダントによる影響として、目がチカチカしたり、のどに痛みを感じることがあります。このような症状がみられたら、速やかに屋内に入り、洗眼やうがいを行い、安静にしてください。それでも症状が改善されない場合や呼吸困難等の症状が発症した場合は、至急医療機関を受診してください。

光化学オキシダントによる被害を避けるため、①屋外での激しい運動は中止し、速やかに室内に入り、洗顔やうがいを行ないましょう、②乳幼児・高齢者・体の調子の悪い方は特に注意し、室内で過ごしましょう、③窓を閉め、外の空気が室内に入らないよう留意しましょう。また、光化学スモッグの発生を抑制するため、不要不急の自動車の使用を自粛しましょう。

5 神戸市の対応

(1) 以下により、市民のみなさまに情報を発信しています。

ア 神戸市環境常時監視システム

・ ホームページ <http://kobe-taikikanshi.jp/>

・ 携帯サイト <http://kobe-taikikanshi.jp/mobile/>

イ ひょうご防災ネット <http://bosai.net/kobe/>

(2) 市内の光化学オキシダントの原因物質の大規模な工場等の発生源に対して、窒

素酸化物排出量の削減、揮発性有機化合物の使用抑制、不要不急の自動車の使用抑制などの対応を要請しています。

6 参 考

(1) 光化学オキシダント（光化学スモッグ）広報の発令基準（発令は県が実施）

予 報	注意報の発令基準に達するおそれがあるとき
注 意 報	光化学オキシダント濃度（1時間平均値）が0.12ppm以上となり、気象条件からその濃度が継続すると認められるとき
警 報	光化学オキシダント濃度（1時間平均値）が0.24ppm以上となり、気象条件からその濃度が継続すると認められるとき
重大警報	光化学オキシダント濃度（1時間平均値）が0.40ppm以上となり、気象条件からその濃度が継続すると認められるとき

(2) 神戸市内の過去の光化学オキシダント（光化学スモッグ）広報（予報、注意報）の発令回数、及び被害者数（2013～2023年度）

年度 広報等	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023※ (R5)
予 報(回)	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
注意報(回)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1
被害者(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 2023年5月17日現在